

地域資源を活用した 地域ブランド作りと販売戦略を学ぶ

1. 日 時：平成 29 年 11 月 1 日(水)～2 日(木)
2. 場 所：(一財)電源地域振興センター 会議室
3. 定 員：20 名
4. 参加費：20,000 円/名

申込締切:平成 29 年 10 月 13 日(金)

【研修のポイント】

地域特産品を地域ブランドへ育てるにはどうすればよいのか。地域資源を活用して売れる商品にするための自治体の役割や事業者の取組み方等について、講義やワークショップ、成功・失敗取組事例等を通じて学びます。

各地で食を通じた地域活性化に尽力されている「生産者直売のれん会 伊藤氏、森氏」、地域で稼げる農家を生み出すサポートをされている「クロスエイジ 藤野氏」より、地域の活性化につながる地域特産品のブランド化についてお話しいただきます。また、地域ブランド化を推進するために求められる人材について、「ヒューマン・ビリティ 相田氏」に講義いただきます。



昨年度の研修風景

【研修カリキュラム】

研修日程	研修内容	※適宜、質疑応答、休憩の時間を設けます
11/1 (水)	13:00～13:10	開講挨拶
	13:10～14:30	「地域特産品開発のはじめ方・育て方」 株式会社生産者直売のれん会 地域プロモーション支援本部 コンサルティング事業部 執行役員 部長 伊藤 拓哉 氏
	14:40～17:30	「スター農家を創出する農業総合プロデュース ～流通・商品・生産者のプロデュースによるブランディング～」 株式会社クロスエイジ 代表取締役 藤野 直人 氏
	17:45～18:45	情報交換会[立食形式/会費制(1,000 円/名)/自由参加] ※別途出欠を伺います。
11/2 (木)	9:00～10:20	「地域ブランド化を推進するために必要なコミュニケーション力」 ヒューマン・ビリティ 代表 相田 吉雄 氏
	10:30～11:50	「地域資源のを見つけ方」 株式会社生産者直売のれん会 商品企画室 室長 食の6次産業化プロデューサー 森 譲 氏
	11:50～12:00	事務連絡

*講師の都合等により、カリキュラムを変更することがあります。

*申込者が定員に達した場合、参加をお断りすることがあります。

*応募状況により本研修を中止または実施日を変更することがあります(参加決定は研修の約2週間前となります)。

株式会社生産者直売のれん会

2007年5月に設立。全国各地にある埋もれた特産品を発掘し、約100社の生産者連合により、駅ナカやデパ地下などで1坪売場を展開。年商は設立から7年余りで30億円を超え、「カンブリア宮殿」「ガイアの夜明け」にも登場。地方の「良いものを作りながら販路がない」「大手との価格競争に巻き込まれている」事業者の商品企画開発や出店交渉、店舗経営、プロモーションまでを総合的に支援している。

【講師】 地域プロモーション支援本部コンサルティング事業部 執行役員 部長 伊藤 拓哉 氏
商品企画室室長 食の6次産業化プロデューサー 森 譲 氏

藤野 直人 氏（株式会社クロスエイジ 代表取締役）

大学卒業の翌年である2005年に、「農家自体の価値と農業の社会的地位を高め、農業を魅力的な産業へと発展させる」ことを目指して、株式会社クロスエイジを設立。福岡県を拠点に、流通・商品・生産者3つの角度から農業を総合プロデュース。従来の流通構造や体制に変革を起こし、自ら作り、自ら販売し、自ら稼げるスター農家を輩出している。

相田 吉雄 氏（ヒューマン・ビリティ 代表）

大学卒業後、大手不動産会社に入社し、営業で3年連続年間売上1位を獲得。経営コンサルタント会社（東証一部上場）へ移り、上場企業、中小企業をはじめ、学校法人、医療職、介護職など2,000名以上の社内講師の育成を通して組織改革を実現。現在は、「企業は人なり」の理念のもと、ヒューマン・ビリティ代表として階層別研修から職能別研修を行い、90%以上のリピート率を誇っている。

【参加対象・お申込方法・参加費のお支払い】

■参加対象

電源地域の市町村・都道府県等の行政職員、各種団体、事業者、NPO、個人、電力会社等で電源地域の振興に関わっている方

■お申込方法

当財団のホームページ（「研修を受けたい」→「研修事業」→「お申し込み方法」を参照）、または以下枠内の必要事項をご記入のうえ E-mail によりお申し込み下さい。 **※申込締切日：平成29年10月13日（金）**

①申込日

②連絡責任者（氏名、勤務先、所属、役職名、住所、TEL（内線を含む）、FAX、E-mail）

③「研修参加決定のお知らせ」および「請求書」の宛名（例：〇〇市、〇〇商工会、〇〇協議会、個人名 等）

④参加費振込名（請求書宛名と同じ／その他）

⑤参加者（氏名、年齢、性別、勤務先、所属、役職名、E-mail）

⑥参加対象である「電源市町村」以外の方がお申込みいただく場合は、どちらの市町村の地域振興に、どのように関わっておられるかをご記入ください。（例：〇〇町の観光振興に、観光振興検討委員会の委員として関わっている）

■参加費のお支払い

申込締切日後、当財団から「**研修参加決定のお知らせ**」および「**請求書**」を、お申込時にご連絡いただきました**連絡責任者様宛**に送付いたします。請求書到着次第、**研修日前日までに**参加費をお振り込み下さい。



■交通手段

- 東京メトロ日比谷線（地下鉄）
「人形町」駅（A4、A5出口）
「小伝馬町」駅（1番、2番出口）
- 都営浅草線（地下鉄）
「人形町」駅（A4、A5出口）

各出口より徒歩約4分

※1Fのセブンイレブン、喫茶店の隣に入口があります。
会場は、建物の7Fです。

【お問い合わせ先】

一般財団法人電源地域振興センター
地域振興部 振興業務課

〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号堀留中央ビル7階

TEL:(03)6372-7305 FAX:(03)6372-7301

E-mail:kensyuu@dengen.or.jp

URL:http://www2.dengen.or.jp